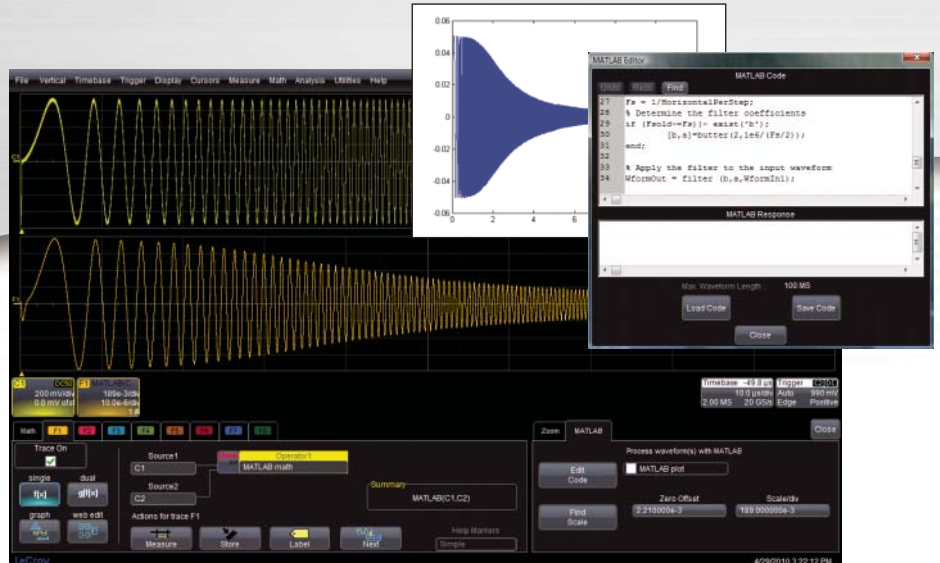


XDEV

高機能カスタマイズ・
パッケージ



主な機能と特長

- 独自のカスタム計測や演算アルゴリズムを実行可能
- サポート言語
MATLAB、Mathcad、C/C++、
Visual Basic Script、VBA、
Microsoft Excel、
JavaScript
- オシロスコープからユーザーにより作成されたプログラムを呼び出すことが可能
- オシロスコープとユーザー作成のアプリケーションがメモリを共有することにより、処理スピードを最適化します
- オシロスコープや他の計測器、ソフトウェアのコントロールもカスタム・アルゴリズムの中に組み込んで使用することが可能
- CustomDSOやplug-inは、独自のユーザーインターフェースを作成可能

XDEVパッケージのカスタマイズ演算機能を使用して、MATLABによる1 MHz ButterworthフィルタをC1波形に適用

テレダイン・レクロイのオシロスコープは、高速で非常に堅牢なCOMベースのアーキテクチャが組み込まれ、他のオシロスコープでは簡単には実現できない、完全に一体化されたカスタマイズ機能を提供します。

XDEVは、ユーザーのニーズに合わせて作成された独自のアルゴリズムをオシロスコープのプロセッシング・エンジンに組み込み、処理された結果を通常の演算やパラメータと同じように表示することができます。この一体化された処理は、完全にシームレスで高速に処理されます。ユーザーは他のプログラムを同時に動作する必要がないため、表示画面を他のプログラムと切り替える必要がありません。アルゴリズムは次のプログラミング言語で作成することができます。

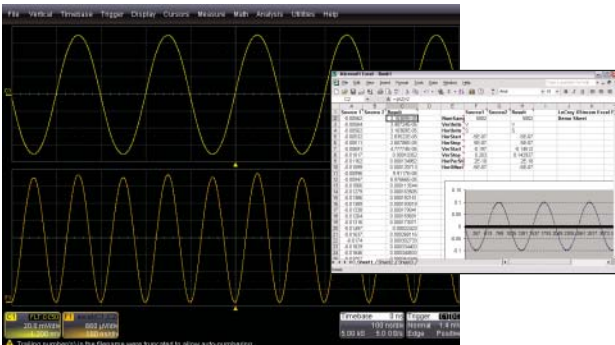
- ・ MATLAB
- ・ Visual Basic
- ・ C/C++
- ・ Excel
- ・ Java

オシロスコープはリモート用にMicrosoft社のランタイム・オートメーション・コマンドをサポートし、ユーザー定義アルゴリズム内で利用することができます。これはアルゴリズム内でオシロスコープの設定状態や、他の計測などで得られた値をリアルタイムで取り込むことを可能にします。またActiveXのプラグインを利用して、ユーザー独自の新しいダイアログ・ボックスのユーザーインターフェースを、オシロスコープに組み込むことができます。このユーザーインターフェースは、Visual BasicやC/C++を使い作成することができます。

XDEV 高機能カスタマイズ・パッケージ

MATLAB、Mathcad、Microsoft Excelとの連携

オシロスコープにインストールされたMATLABやMathcad、Microsoft Excelとオシロスコープを連携して動作させることができます。各アプリケーションで作成されたアルゴリズムに、オシロスコープから波形が捕捉される度に波形がエクスポートされ、計算結果を演算波形として、またはパラメータ値としてオシロスコープ上で表示することができます。



C1の波形からExcelで2乗計算させた波形をオシロスコープの画面に表示(F1)

カスタム計測パラメータや演算機能の作成

XDEVIは、既存のソリューションでは難しい、ユーザー独自のカスタム計測パラメータや、演算機能を作ることができます。カスタムパラメータや演算は、搭載されたVBAやJavaのエディタを使って簡単に作成することができます。ユーザーのカスタム・アルゴリズムは、通常のパラメータや演算と同様にオシロスコープのグリッドに波形表示させることや、値をパラメータ表示できます。これは結果的に、波形をエクスポートし、別のプログラムで処理する方法に比べて速く結果を得られます。

演算

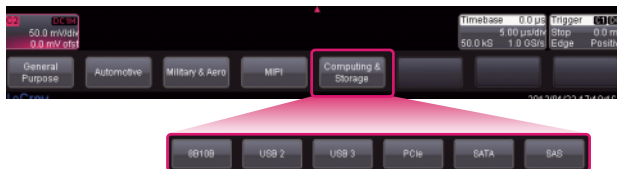
- ExcelMath
- FastWavePort
- MathcadMath
- MatlabMath
- VBS (Java又はVBA)

パラメータ

- ExcelParam
- FastMultiWPort
- HParamScript
- MathcadParam
- MatlabParam
- VBS (Java又はVBA)

カスタム・ユーザー・インターフェース

CustomDSOはオシロスコープ画面内に設定情報を呼び出すことができるボタンを作成することができます。呼び出される設定情報にこれらボタンの設定情報も含まれるため、設定をツリー状に作成することができます。



プラグイン

XDEVIはVisual Studioのような環境で作成されたプラグインカスタムActiveXコントロールをオシロスコープのユーザーインターフェースとして組み込み、オシロスコープと一体化させることができます。今まで外部PCからリモートコントロールさせていた機能をオシロスコープ単体で実行できます。

FastWavePort

FastWavePortはC/C++のプログラミング言語で書かれたユーザー独自のアルゴリズムをオシロスコープの処理過程の中に組み込むことを可能にするテレダイン・レクロイの処理ファンクションです。FastWavePortはアキュイジション・システムからユーザー独自の演算処理を実行するための処理速度を最大化させます。

オーダー・インフォメーション

XDEV 高機能カスタマイズ・パッケージ

対応機種

標準装備:

LabMaster 10Ziシリーズ、LabMaster 9Zi(A)シリーズ、WaveMaster/SDA/DDA 8Zi(A)シリーズ、WavePro/SDA/DDA 7Zi(A)シリーズ

オプション:

WaveRunner 6Zi/HRO 6Ziシリーズ、HDO 6000シリーズ、WaveRunner Xi(A)シリーズ

©2012 by Teledyne LeCroy Inc. All rights reserved.

仕様、価格、販売期間、納期等は、予告なしに変更されることがあります。製品名またはブランド名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。



テレダイン・レクロイ・ジャパン株式会社

本社 〒183-0006 東京都府中市緑町3-11-5 (芳文社府中ビル3F)
TEL : 042-402-9400 (代) FAX : 042-402-9586
サービスセンター TEL : 042-402-9401 (代) FAX : 042-402-9583
大阪オフィス 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-14-33 (TCSビル4F)
TEL : 06-6330-0961 (代) FAX : 06-6330-0965

ホームページ <http://teledynelecroy.com/japan/>
メールでのお問合せ contact.jp@teledynelecroy.com

御用命は...